

当院における新型コロナウイルス感染症クラスター収束のお知らせ

この度、当院消化器・整形外科病棟での新型コロナウイルス感染症クラスター発生に際しては、多くの患者様・そのご家族様、及び関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をお掛けいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

2月11日の1例目の新型コロナウイルス感染者の確認以降、保健所や専門家のご意見を頂きながら当院の感染症対策チームを中心に、考え得る最善の感染拡大防止対策を継続してまいりましたところ、感染者の発生エリアは限定的に抑えることができました。この間、繰り返しPCR検査を施行し無症候の陽性者も含め最終的に患者様11名、スタッフ5名の計16名の陽性が確認されましたが、2名はコロナ専門病棟を有する病院へ転院して頂き、残りの方に対しては当院において必要に応じて抗体療法を行い全ての方が治癒しております。2月28日現在PCR検査の結果、当院にて陽性者は確認されておられません。このような状況をふまえ本日3月1日をもちまして、この度の新型コロナウイルス感染症院内クラスターは収束したものと判断し、すべての部門において診療を通常運用とすることに致します。

今後も、職員一同さらなる感染予防策の徹底を図り、地域の皆様に安心して受診していただけるよう取り組んでまいりますので、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

尚、今回のコロナウイルス オミクロン株の感染力の高さには本当に驚かされました。皆様におかれましても大変厳しい状況が続きますが日常生活において引き続き感染予防対策の徹底をお願い致します。また今回3回目のワクチン接種（ブースター接種）後の方でも感染が認められましたが、3回目のワクチン接種を受けられていた方はいずれも無症候か軽症であり皆様方におかれましてもなるべく早く3回目のワクチン接種（ブースター接種）を受けられることを強くお勧め致します。

2022年3月1日

大分循環器病院 病院長
秋満 忠郁